

～里山の林床にひっそりと咲く～ ギンリョウソウ 開花中です

国営武蔵丘陵森林公園の「あざみくぼ沼」では、約20株のギンリョウソウが開花しました。例年6月上旬から中旬に沼の周辺など、湿度が保たれる森の中で開花し、「あざみくぼ沼」では約100株が開花します。特徴的な白い姿は葉緑素を持たないため、森林環境以外ではあまり目にする機会がない植物です。梅雨時の林床にひっそりと姿を現す、神秘的な植物をご覧ください。



ギンリョウソウ「あざみくぼ沼」(2025 年 6 月 3 日撮影)

◆銀竜？幽霊？

ギンリョウソウはツツジ科ギンリョウソウ属で、日本や中国、台湾などを原産とする多年草です。草丈は約 5～10cm ほどで、特徴的な白い姿が神秘的な植物。「ギンリョウソウ（銀竜草）」は、鱗状の葉と、その立ち姿が頭をもたげた竜の姿に似ていることから名付けられたとされています。また、薄暗い林床に浮かび上がるように見える姿から、別名「ユウレイタケ（幽霊茸）」と呼ばれています。

【ギンリョウソウ】

- 見頃時期／6月上旬～中旬
- 場 所／あざみくぼ沼 など
- 植栽／自生 ※例年100株程度が開花しますが、梅雨入りの時期などにより時期や株数が変動します。

◆なぜ白い？

ギンリョウソウが白いのは、葉緑素を持たず、光合成をしない腐生植物のためです。育成に必要な栄養は根を介して、キノコなど菌類の菌糸を消化して得ており、菌従属栄養植物に分類されます。また、種子は鳥や獣ではなく、モリチャバナゴキブリによって運ばれるなど、キノコやゴキブリとの共生関係が奇妙で不思議な植物です。

＜公園 HP＞
最新の開花状況
随時更新中です



竜が頭をもたげたような立ち姿

Information

「彫刻広場」ではアジサイが
咲きはじめています。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営武蔵丘陵森林公園 管理センター 広報 長谷川・内山・鈴木
TEL:0493-57-2111 (報道関係者の方は0493-56-2000迄) FAX:0493-56-4913
〒355-0802 埼玉県比企郡滑川町山田 1920 <https://www.shinrinkoen.jp>